

式 辞

伊里の里を吹き抜ける暖かな風に乗って、春がやってまいりました。本日は備前市教育委員会杉浦教育長様、備前市武内副市長様を始め、いつも本校を応援してくださる地域の方々をお迎えし、平成二十七年度入学式を行えますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、新入生の皆さん、御入学おめでたうございます。そして、ようこそ伊里中学校へ。小学校では充実した六年間を過ごし、特に昨年度は六年生として下級生のお手本となり、勉強に、水泳や陸上に、児童会活動に大活躍だったと、小学校の先生から聞いています。

今日から中学生。少しドキドキしながら、大きな期待とたくさんやる気をもって登校してきたことと思います。

ところで、インターネットで、こんな素敵な文章を見つけました。

「この六年間で一番思い出に残ったことは、テニスで日本一になったことです。練習で一生懸命やった結果が出たと思います。これからは、誰にも負けないように、苦しい練習を絶対諦めず、全力で取り組んで行こうと思います。夢は世界チャンピオンになることです。夢に向かって一歩一歩頑張っていきます。」そうです。テニスの錦織圭選手が小学校の卒業文集に書いた文章です。

「ぼくの夢は一流のプロ野球選手になることです。そのためには中学、高校で全国大会へ出て

活躍しなければなりません。中学、高校で活躍して、高校を卒業してからプロに入団するつもりです。ドラフト入団で、契約金は一億円以上が目標です。とにかく一番大きな夢は、プロ野球選手になることです。」大リーグのイチロー選手です。

「歌手、ピアノの先生、学校の先生といろいろな道へ進みたいと思っています。今、人気の芸人さんも、最初はとても辛かったと思います。でも、それを乗り越えることができたから、あんなに輝いて見えるんだと感動しました。あこがれの芸人になるため、これからも頑張ります。」女性芸人の柳原可奈子さんです。

中学校は、将来の夢を具体的に持つ時期です。そして、中学校、高校で頑張って、その夢

を実現させていくのです。誰もが世界一になれるとは思いませんが、大事なことは、具体的な夢を持ち、実現に向けて頑張ることです。

伊里中学校は、皆さんはもちろん、全生徒の夢を叶える学校でありたいと思っています。そのためには先生はもちろん、一年生から三年生まで、みんなの力が必要です。誰一人要らない人はいません。皆さん一人一人の力が必要です。みんなが頑張り、みんなが輝く、そんな素晴らしい学校にしていきたいと思います。

保護者の皆様、本日は誠におめでとうござります。中学校は不安定な時期と言われますが、それは、心身ともに最も大きく成長する時期だからです。成長のスピードが速すぎて本人も周囲も戸惑いを感じているだけです。小学校までと同様に、指導すべきは指導し、

独り立ちしようとする気持ちを受け止めて
任せるところは任せ、見守るべきところは見守
ればよいと思います。学校、家庭、地域が力を
合わせて子供たちの成長を支えていきたいと
考えています。どうぞよろしくお願いします。

最後に地域の皆様、いつも伊里中学校を見
守ってください、本当に有り難うございます。
これからも、生徒へは厳しく温かい声掛けを、
学校へは御支援と御協力を、何卒、よろしく
お願いいたします。

平成二十七年四月九日

備前市立伊里中学校長 金光一雄